

Ⅰ. 事業の基礎情報

事業名		経常経費見直し事業		担当部・グループ名	総務部 財務グループ						
総合計画（基本計画）体系	個別目標	(2) 将来を見据えた健全な財政運営を行います									
	こんなことに取り組みます	工業用地の創出、市税徴収力の強化、受益者負担の適正化など、財源の確保に努めるとともに、真に必要な事業を見極め、限りある財源のより効率的・効果的な活用に取り組みます。									
	みんなで目指すまちづくり指標名	経常収支比率									
		策定時の値	88.8	実績値	-	実績値	-	実績値	-	目標値	80%台
2017		2018		2019		2020		2021	維持	%	
総合戦略		<input type="checkbox"/> 該当する			<input checked="" type="checkbox"/> 該当しない			予算事業名	-		

Ⅱ. 目指す姿

このアクションプランによって実現したい目指すべき市の姿	☆経常経費の見直しや事業の重点化により、財政の弾力性を確保し、身の丈に合った財政運営を行い、持続可能な財政基盤を確立する。
-----------------------------	---

Ⅲ. 課題

目指す姿実現に向けた課題	①市の財政状況を共有し、全庁的なボトムアップにより事業の課題を洗い出し、事業の見直しにつなげる必要がある。
--------------	---

【PLAN】

Ⅳ. 目指す姿の実現に向けた4年間の工程表・事業概要

事業年度	2018 (平成30年度)	2019 (平成31年度)	2020 (平成32年度)	2021 (平成33年度)	
事業計画	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%;"> <p>状況周知</p> <p>市の財政状況説明会の開催</p> </div> <div style="width: 15%;"> <p>見直し方針の検討</p> <p>方針策定</p> </div> <div style="width: 60%; text-align: center;"> <p>事業見直しや重点化の検討・実施・進捗管理</p> </div> </div>				
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%;"> <p>見直し対象経常経費の見える化</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>当初予算への反映</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>検証</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>当初予算への反映</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>検証</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>当初予算への反映</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>検証</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>当初予算への反映</p> </div> </div>				
	事業費総額(千円)	(当初) 0	(見込) 0	(見込) 0	(見込) 0
	財源内訳				
一般財源	0	0	0	0	
特定財源	0	0	0	0	
特記事項					

【DO】

IIIと対応する課題	V. 上半期の進捗状況 目標達成のために掲げた「課題解決に向けた取り組み」とその進捗状況	
①	◆職員を対象に「市の財政状況説明会」を開催する。	
状況	説明会の開催に向け、時期や内容等について検討中である。	
①	◆見直し対象経常経費の見える化と見直し項目の洗い出し。	
状況	先進的な取組みを調査・把握している。	
①	◆見直し実施計画の策定と当初予算への反映。	
状況	先進的な取組みを調査・把握している。	
①	◆事業見直しに着手する。	
状況	着手していない。	



【CHECK】

IIIと対応する課題	VI. 上半期の取り組みから見えてきた課題 目指す姿実現に向け、これまでの取り組みから見えてきた課題	
①	単に説明会を開催し、情報を伝えるだけでは不十分である。職員一人ひとりが、市の財政状況について、正しく事実を把握・認識するための工夫が必要である。	
①	早急に、見直し経費や項目の見える化を含めた見直し方針を検討・策定する必要がある。	
①	見直し方針に基づく計画を策定する必要がある。	
①	見直し方針、計画に基づき、事業の見直しを進める必要がある。	



【ACTION】

IIIと対応する課題	VII. 課題解決を踏まえた今後の具体的なアクション(案) いつ・何を・どのように・どうする	
①	平成30年度下半期	予算編成事務説明会において、職員に対し、市の財政情報について説明する。
	平成31年度	平成30年度の取り組みを検証し、今後の取り組みについて検討する。
①	平成30年度下半期	予算編成を通じて、見直し対象経常経費の見える化と見直し項目の洗い出しを行い、3月までに基本方針を策定する。
	平成31年度以降	必要に応じて、基本方針の見直しを行う。
①	平成30年度下半期	3月までに基本方針に従い、実施計画を策定する。
	平成31年度以降	必要に応じて、実施計画の見直しを行う。
①	平成30年度下半期	予算編成を通じて、事業の見直しができるものは見直しに着手する。
	平成31年度以降	実施計画に基づき、事業の見直しに取り組む。
平成31年度 事業費予算	0千円	